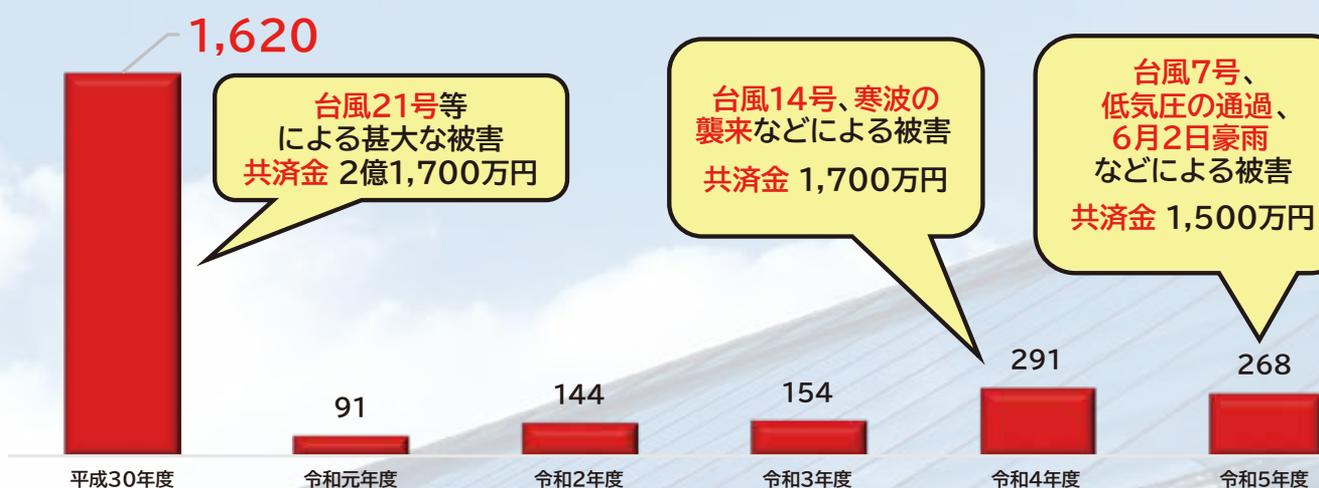


様々なプランでハウス経営をサポートします！

園芸施設共済

【単位：棟数】

和歌山県で発生した園芸施設共済の被害棟数



ハウス内作物の補償については

収入保険 がおすすめです

安心のネットワーク
NOSAIわかやま 和歌山県農業共済組合

□ **本所** 〒640-8331 和歌山市美園町五丁目1番地の1 和歌山県JAビル5階 ☎073-436-0771

□ **北部支所** 〒649-6531 紀の川市粉河681-2 ☎0736-73-6724
管轄地域：和歌山市・海南市・紀美野町・岩出市・紀の川市・橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町

□ **中部支所** 〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅1696-3 ☎0737-63-5121
管轄地域：有田市・湯浅町・広川町・有田川町・御坊市・美浜町・日高町・由良町・日高川町

□ **南部支所** 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘24-10 ☎0739-22-0833
管轄地域：田辺市・印南町・みなべ町・白浜町・上富田町・すさみ町・新宮市・那智勝浦町・太地町・古座川町・北山村・串本町



▲組合公式LINE



NOSAI_WAKAYAMA

4 | 支払対象となる災害は・・・



5 | 共済金の計算方法は・・・

1棟ごとの被害額が、選択した支払対象金額を超えたときに支払われます。



6 | 支払開始損害額を選択できます！

① **1万円を超える損害(特約)** ※掛金はほぼ変わりません

⇒ 小さな損害から共済金を支払うことが可能になりました。

② **3万円または共済価額の5%を超える損害(標準)**

③ **10万円・20万円・50万円・100万円を超える損害(特約)** ※掛金は大幅に安くなります

(例) 10万円選択 ⇒ 50%OFF、20万円選択 ⇒ 70%OFF、50万円選択 ⇒ 80%OFF、100万円選択 ⇒ 90%OFF

1 | 補償の対象となるものは・・・

★ 必須加入

特定園芸施設

- ・ガラス室
- ・プラスチックハウス(パイプ)
- ・プラスチックハウス(鉄骨)
- ・低コスト耐候性ハウス
- ・耐候性ハウス
- ・雨よけハウス



+

オプション加入

付帯施設

- ・冷暖房施設
- ・カーテン装置
- ・かん水施設
- ・換気扇 etc



撤去費用

- ・共済事故により、ハウス本体の撤去に要する費用を補てんします。



復旧費用

- ・ハウス本体及び付帯施設が古くなり、価値が下がった分の補償を補てんします。



check

- ・毎月10日または25日から加入できます。
- ・補償期間は1年間となります。(ビニールを被覆しない期間もハウス本体を補償します。)

2 | 補償される金額は・・・

共済価額 → 特定園芸施設の時価額 + 付帯施設の時価額 + 撤去費用の時価額 + 復旧費用の時価額

×

付保割合 → 最高80% ※40%~80%の間で選択します。

付保割合追加特約 → 最高20%

+

||

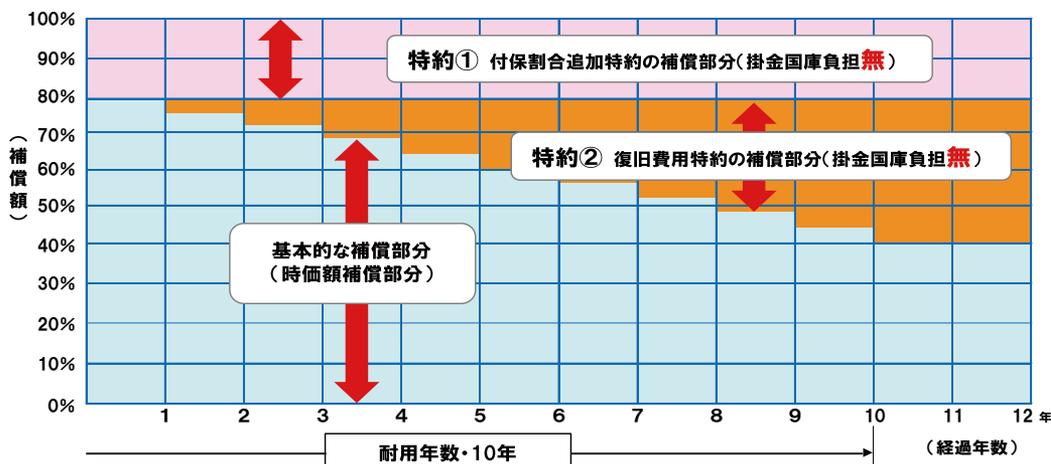
共済金額(補償額)

※付保割合80%を選択したときに、追加できます。(10%・20%で選択)

3 | 本体部分の補償について・・・

- ・基本的な補償部分(水色箇所)に、農家選択により特約①付保割合追加特約、特約②復旧費用特約を追加することができます。特約に加入することで、再建築価額(被覆材除く)まで補償を広げることができます。

【パイプハウスの例】



共済掛金等早見表

試算条件

- ・NOSAI 標準価格適用
- ・新規加入、付保割合80%、責任期間1年、面積5アール、時価現有率50%の施設

追加で付保割合追加特約と復旧費用特約に加入

施設区分	共済金額 (補償額)	共済掛金等 小損害不填補 1万円 選択	共済掛金等 小損害不填補 100万円 選択	共済金額 (補償額)	共済掛金等 小損害不填補 1万円 選択
ガラス鉄骨ハウス (ガラス室Ⅱ類)	4,550 千円	4,100 円	1,500 円	11,375 千円	7,100 円
パイプハウス (プラスチックハウスⅡ類)	1,193 千円	15,400 円	1,800 円	2,404 千円	27,200 円
31.8mmパイプor補強パイプハウス (プラスチックハウスⅡ類)	1,376 千円	17,600 円	1,800 円	3,152 千円	33,100 円
パイプ+鉄骨ハウス等 (プラスチックハウスⅢ類)	1,693 千円	17,900 円	2,300 円	3,879 千円	31,200 円
鉄骨ハウス等 (プラスチックハウスⅣ類甲)	2,452 千円	18,400 円	1,600 円	5,572 千円	35,300 円
硬質フィルムor低コスト耐候性ハウス (プラスチックハウスⅣ類乙)	5,106 千円	7,100 円	2,000 円	10,295 千円	14,400 円
耐候性ハウス等 (プラスチックハウスⅤ類)	5,069 千円	8,900 円	2,900 円	10,176 千円	18,400 円
雨よけハウス等 (プラスチックハウスⅥ類)	893 千円	12,700 円	1,300 円	2,029 千円	23,400 円

※被覆材・型式については、それぞれの施設区分において引受が1番多い種類のものを使用しています。
 ※共済金額については、1,000円未満を四捨五入しています。
 ※共済掛金等については、100円未満を四捨五入しています。

被覆材の評価例

被覆物の破損(本体の損壊)割合に応じて損害額が算定されます。
 (下図では  部分を被害部分として評価します。)

